

## 様式第1号（第3条の2関係）

（第1面）

## 産業廃棄物処理計画書

令和6年 6月 14日

岩手県知事 達増 拓也 様

提出者

住 所 岩手県釜石市大只越町1丁目2番15号

氏 名 株式会社 山長建設

代表取締役 山崎 寛

電話番号 0193-22-3223

循環型地域社会の形成に関する条例第9条の2第1項の規定により、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 山長建設
事業場の所在地	岩手県釜石市大只越町1丁目2番15号
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	建設業（総合工事業）
② 事業の規模	完成工事高 929,276千円
③ 従業員数	32 名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

※ この様式は、前年度の産業廃棄物の発生量が500トン以上1,000トン未満の事業所が対象です。



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙のとおり		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙のとおり		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙のとおり
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙のとおり

## (第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 自ら再生利用は行っていない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 今後も自ら再生利用する予定はない。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 自ら中間処理は行っていない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 今後も自ら中間処理する予定はない。		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 自ら埋立処分、海洋投入処分は行っていない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 今後も自ら埋立処分、海洋投入処分する予定はない。		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組） 別紙のとおり		

(第5面)

②計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙のとおり		
	※事務処理欄		

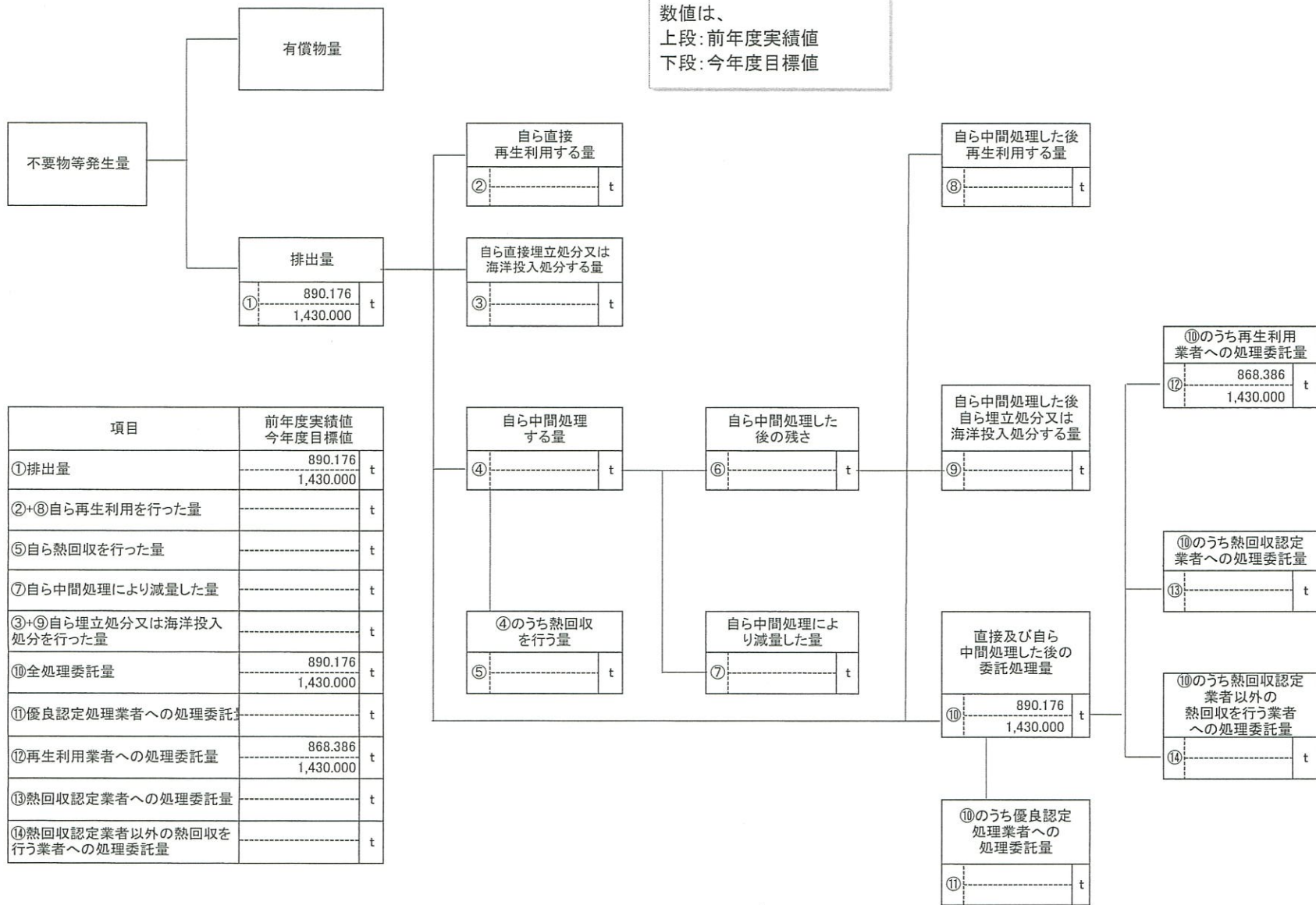


備考

- 1 この様式は、前年度の産業廃棄物の発生量が500トン以上1,000トン未満の事業所ごとに1枚作成し、循環型地域社会の形成に関する条例施行規則第3条の2の基準に従って作成した産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画に添えて提出すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

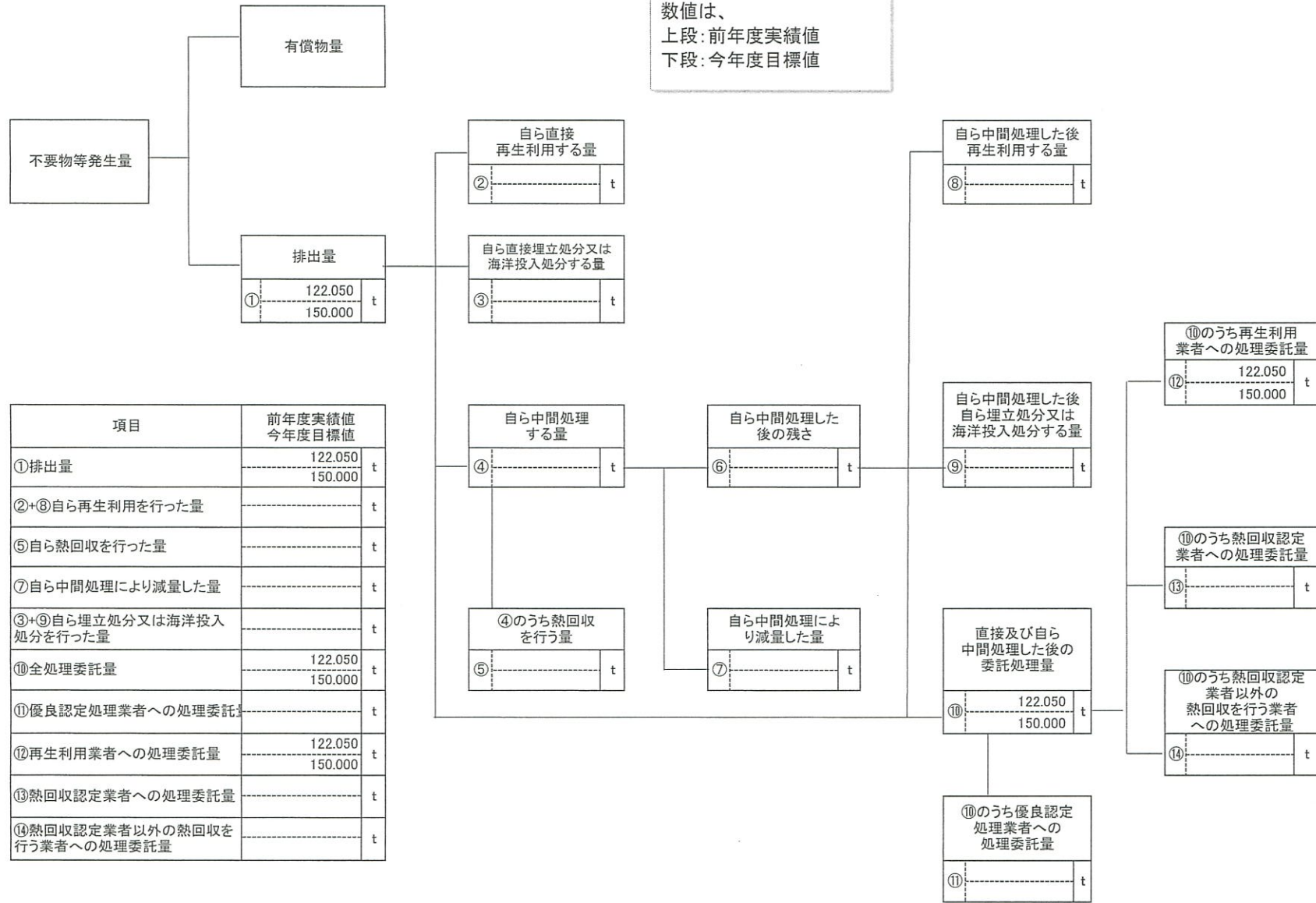
(産業廃棄物の種類: 全体)

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: コンクリートがら(無筋) )

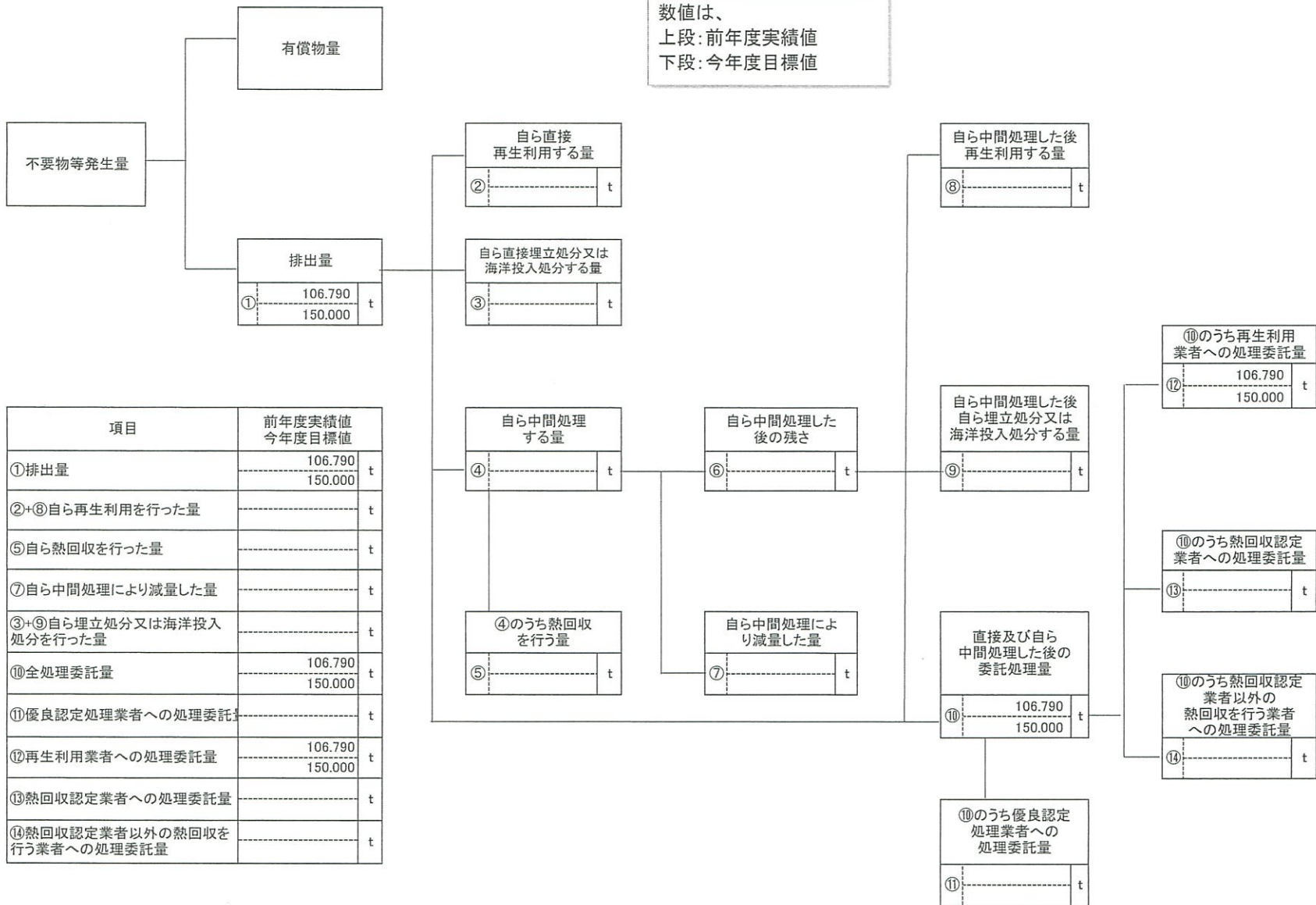
数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値





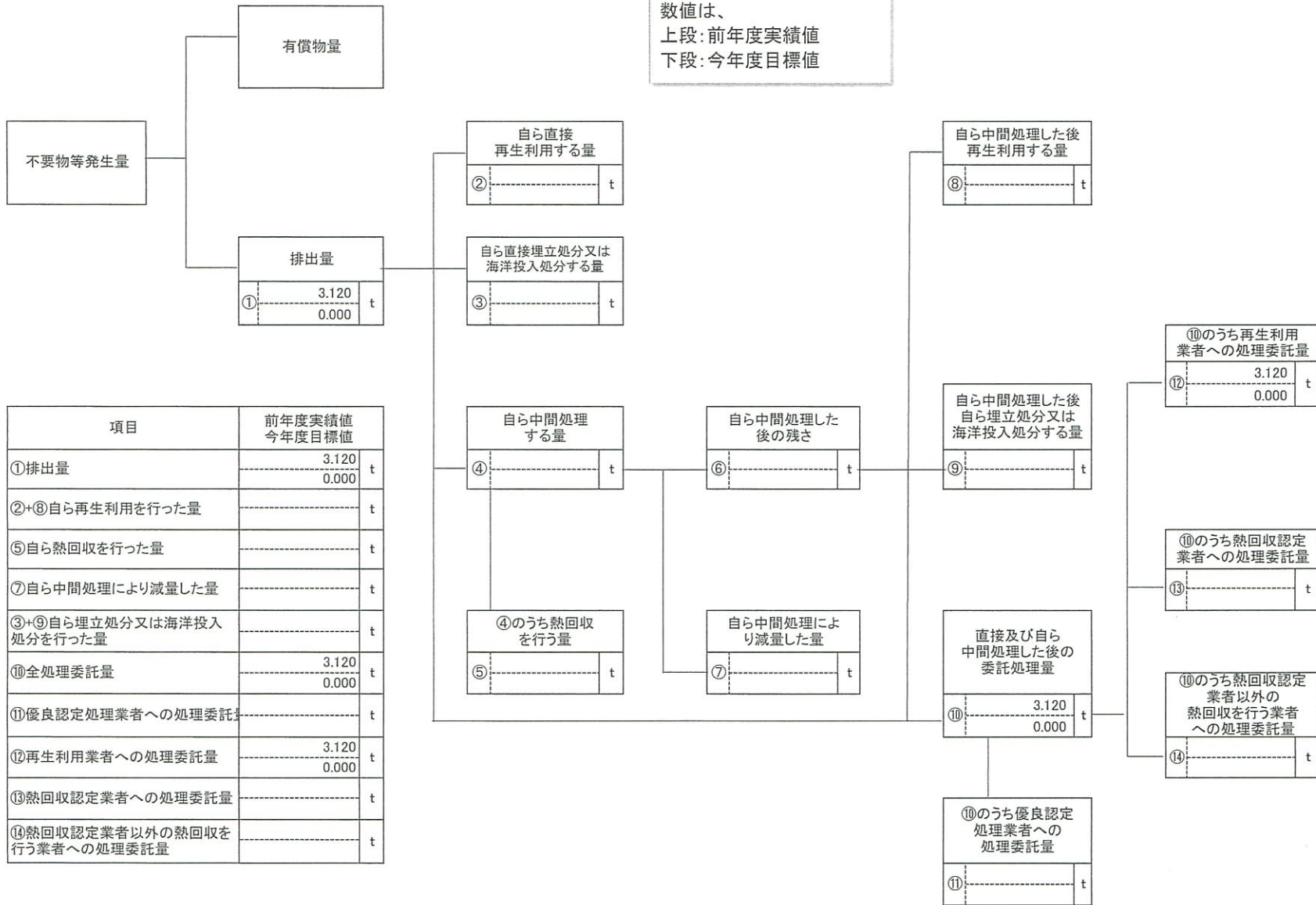
(産業廃棄物の種類: コンクリートがら(有筋) )

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



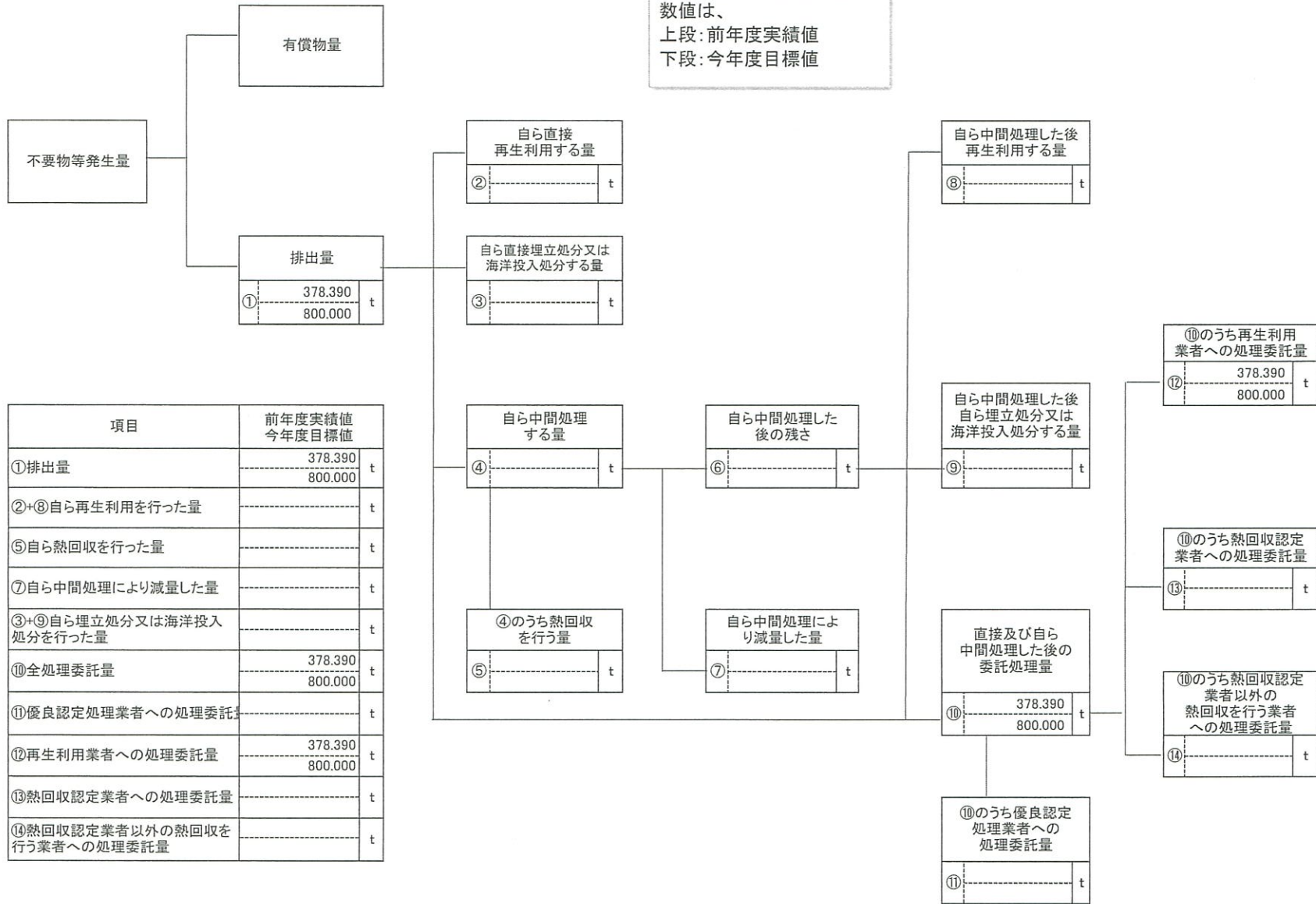
(産業廃棄物の種類: コンクリートがら(二次製品) )

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



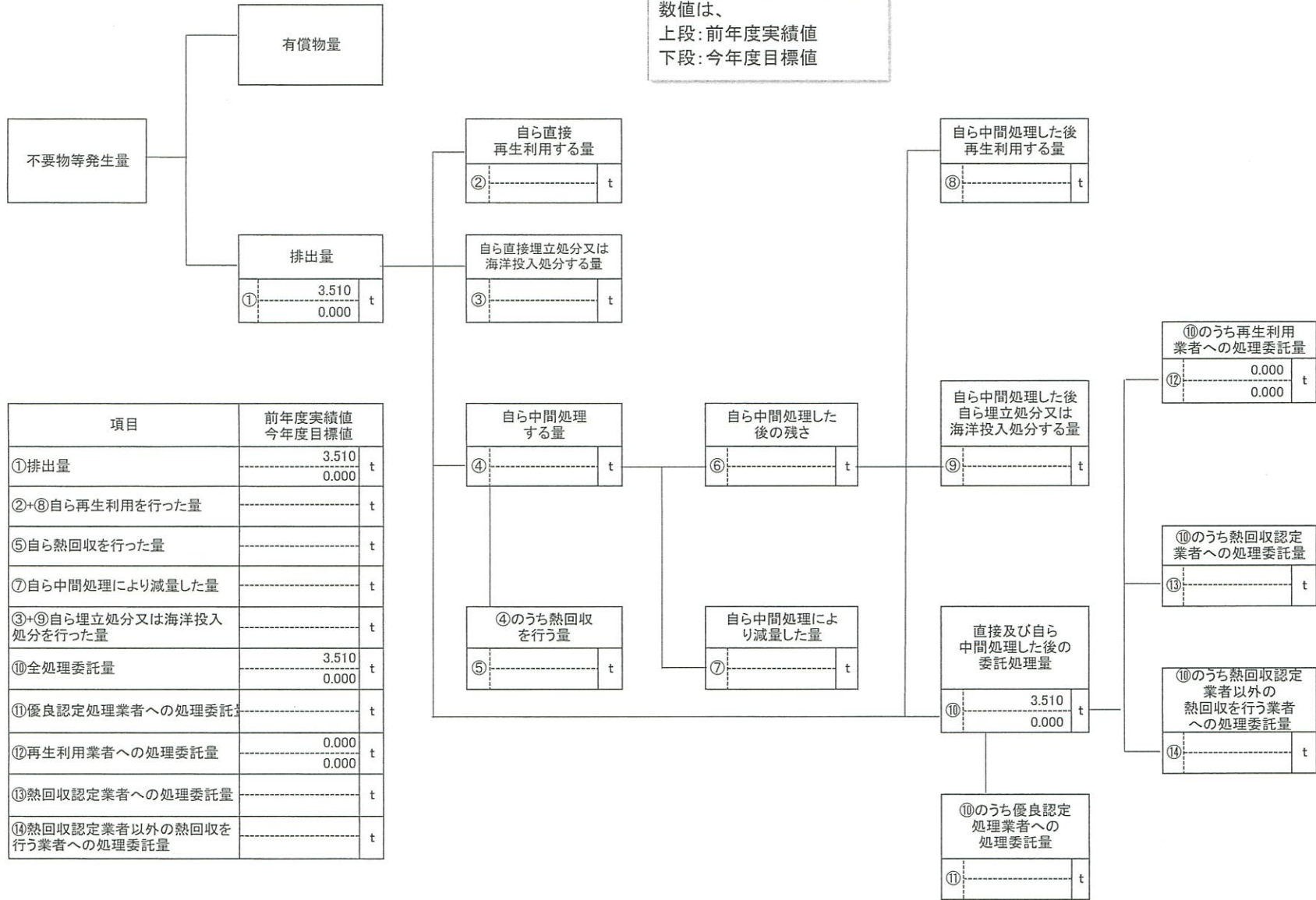
(産業廃棄物の種類: アスファルトがら )

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: その他がれき類)

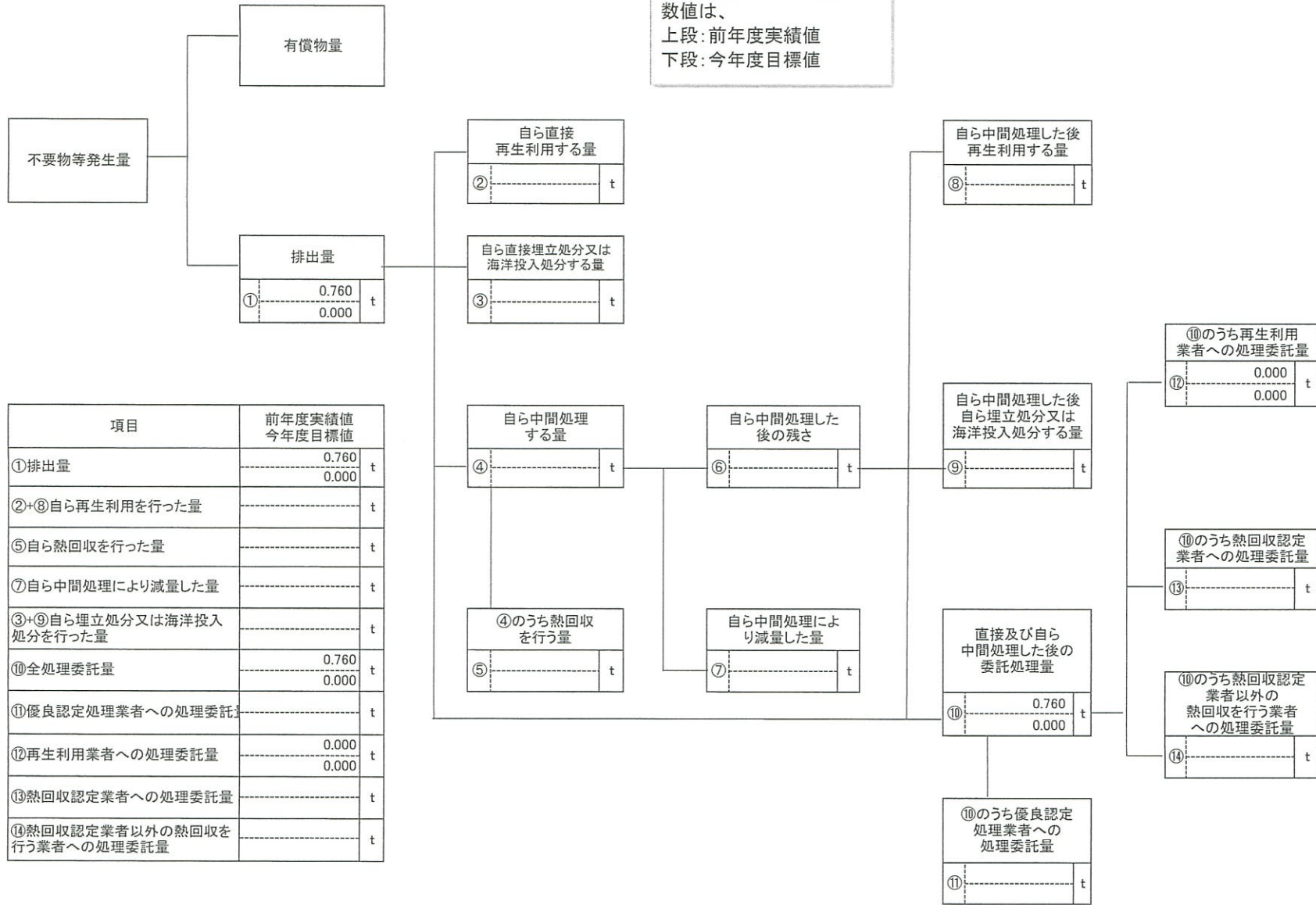
数値は、  
上段:前年度実績値  
下段:今年度目標値





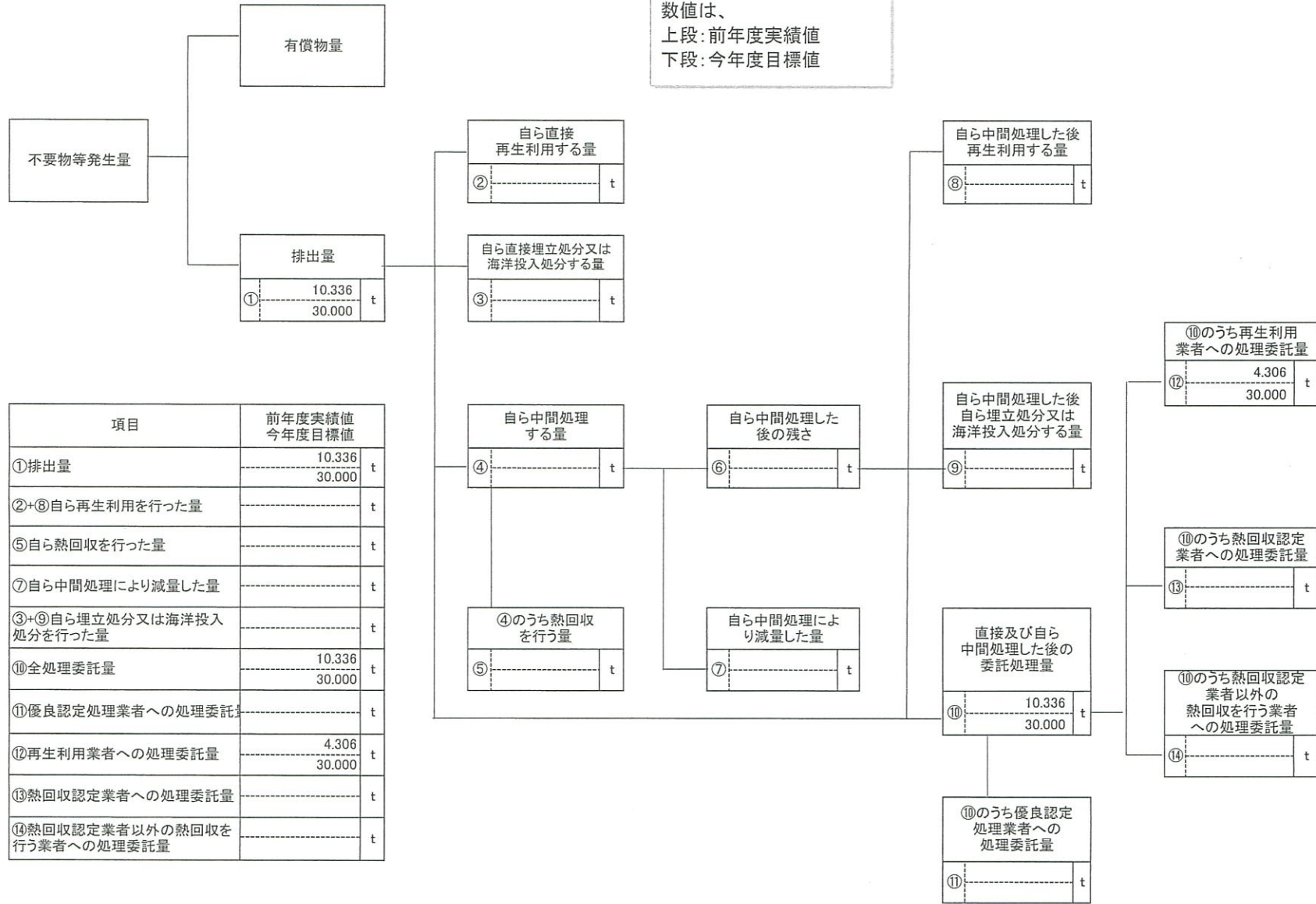
(産業廃棄物の種類: ガラス・陶器くず )

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



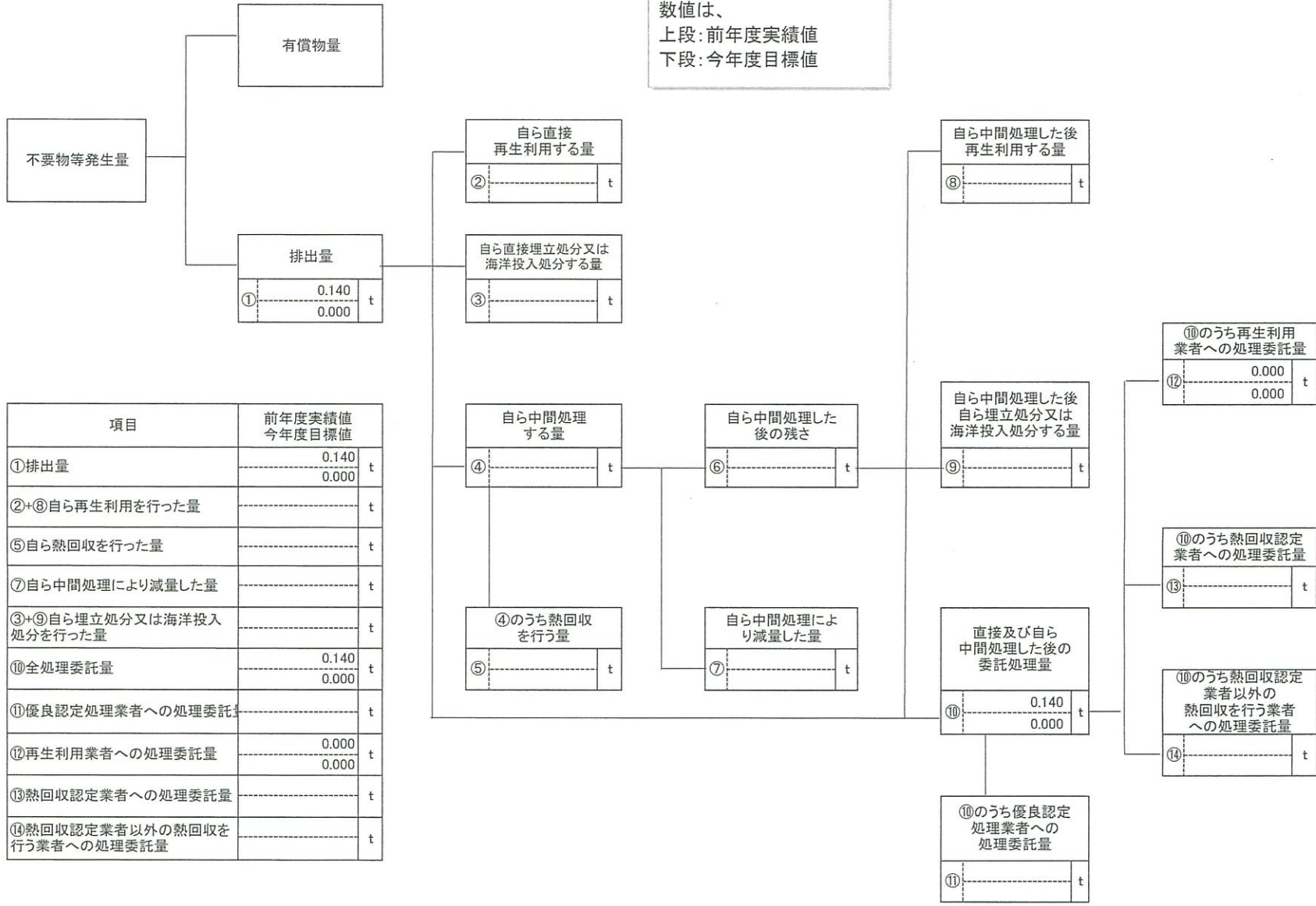
(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



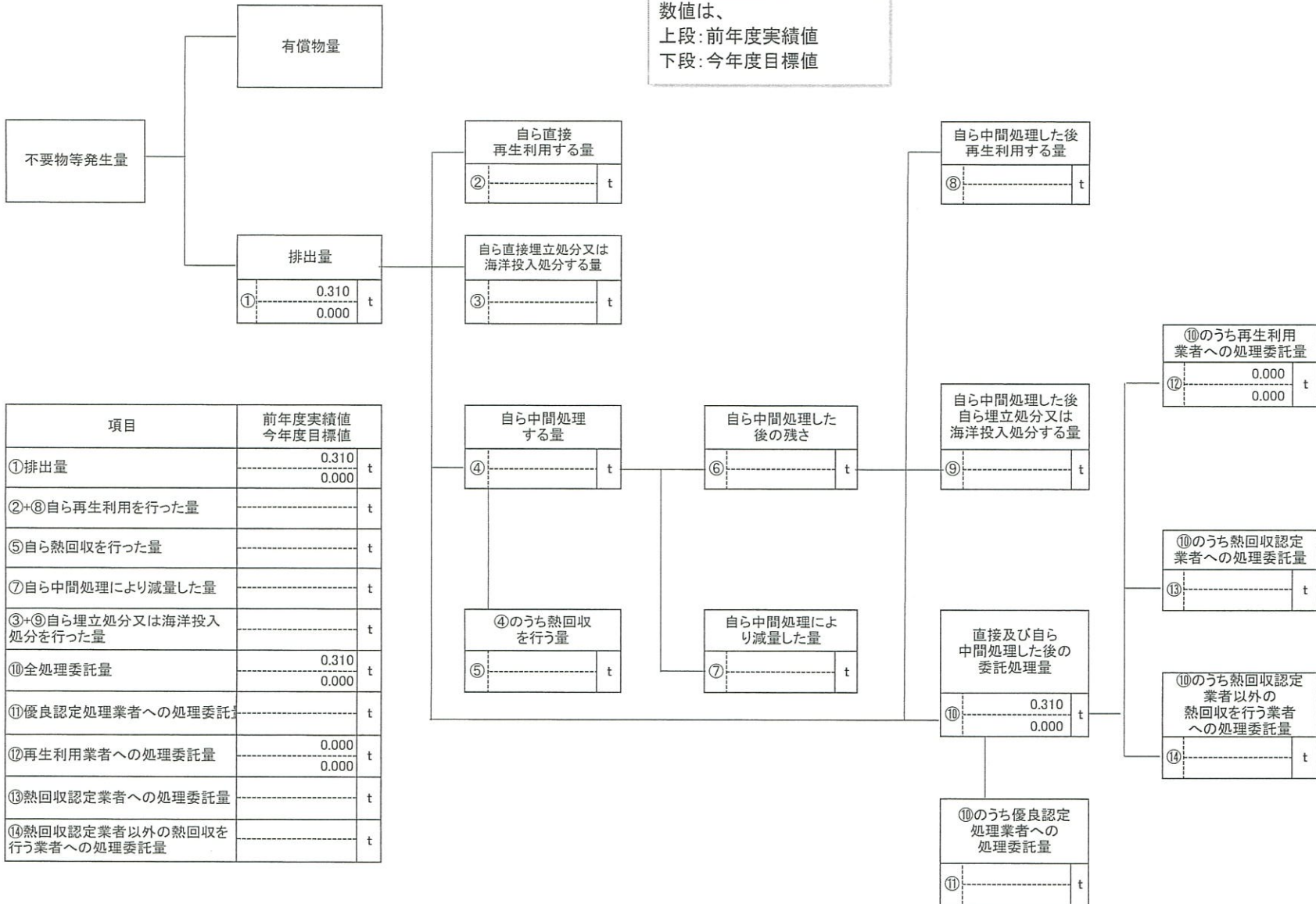
(産業廃棄物の種類: 金属くず)

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: 混合 (安定型のみ) )

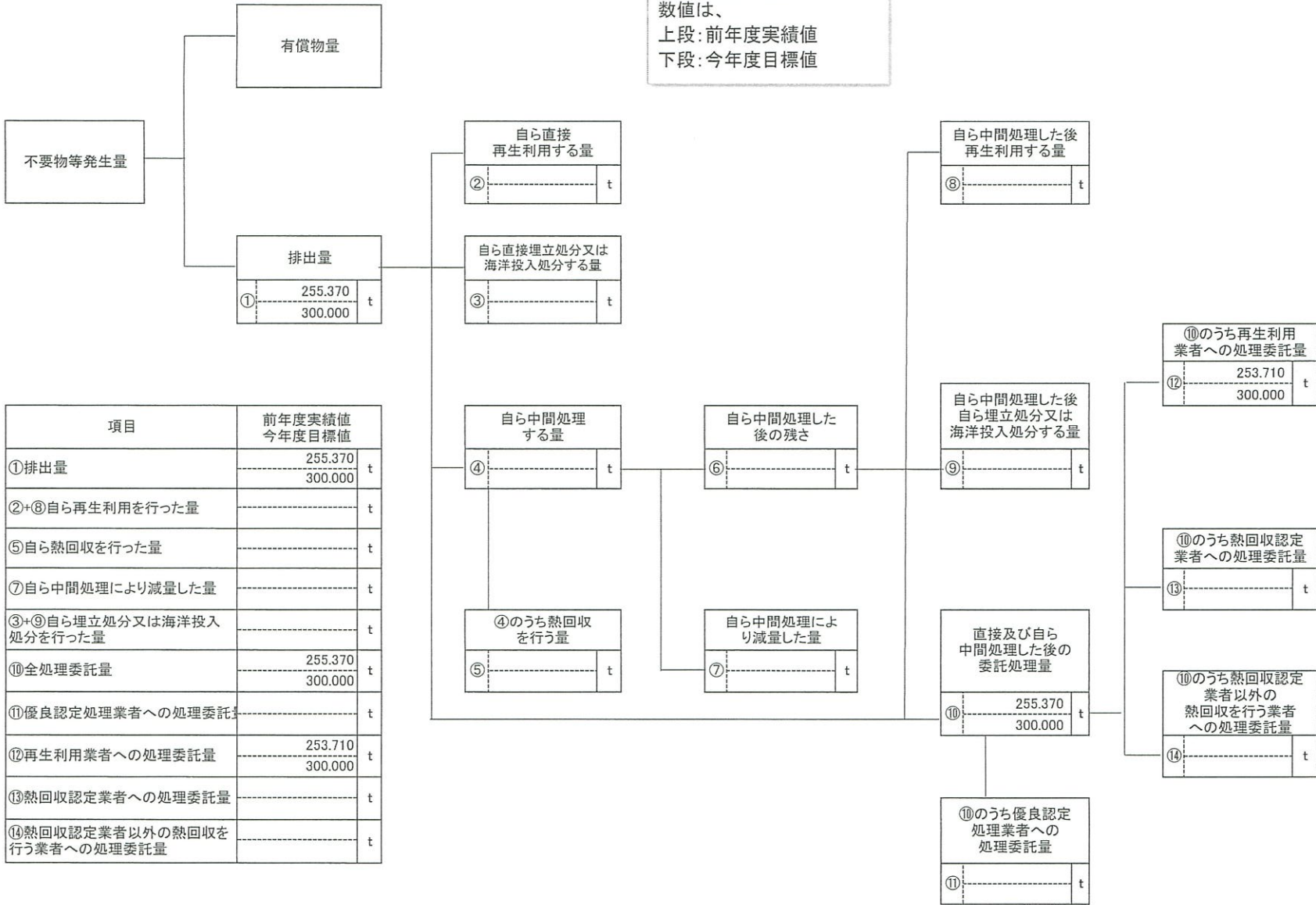
数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値





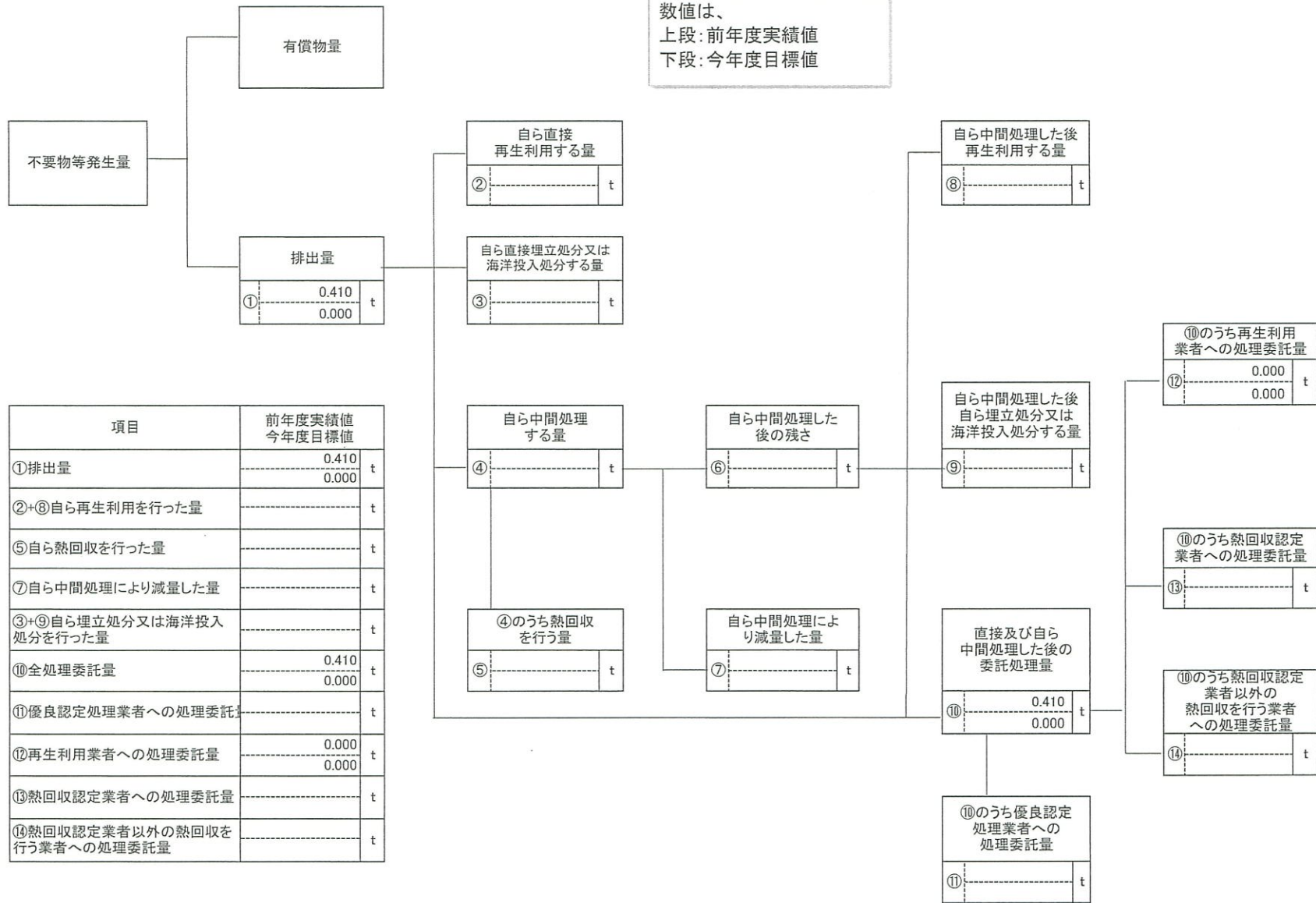
(産業廃棄物の種類: 木くず)

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



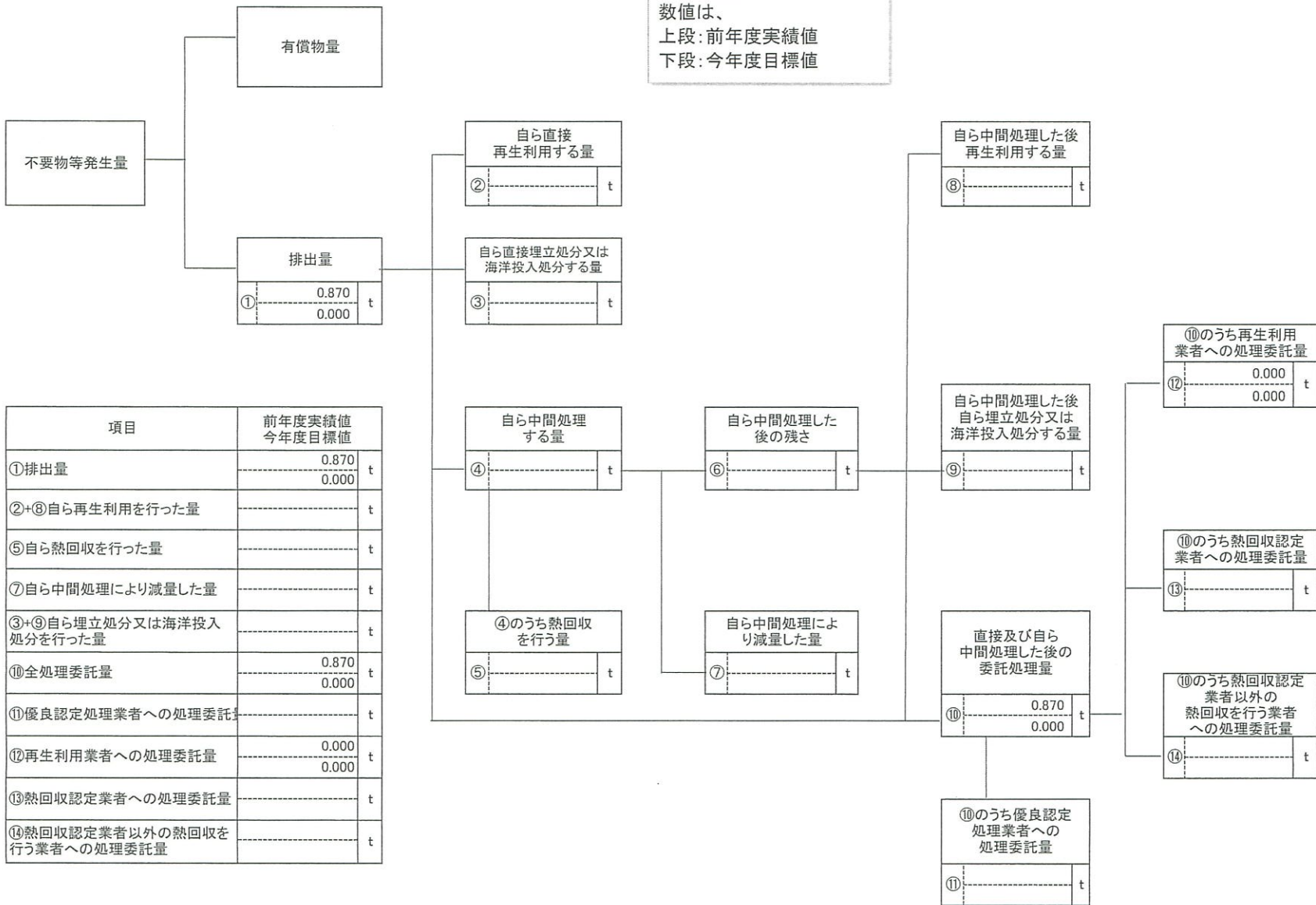
(産業廃棄物の種類: 繊維くず)

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



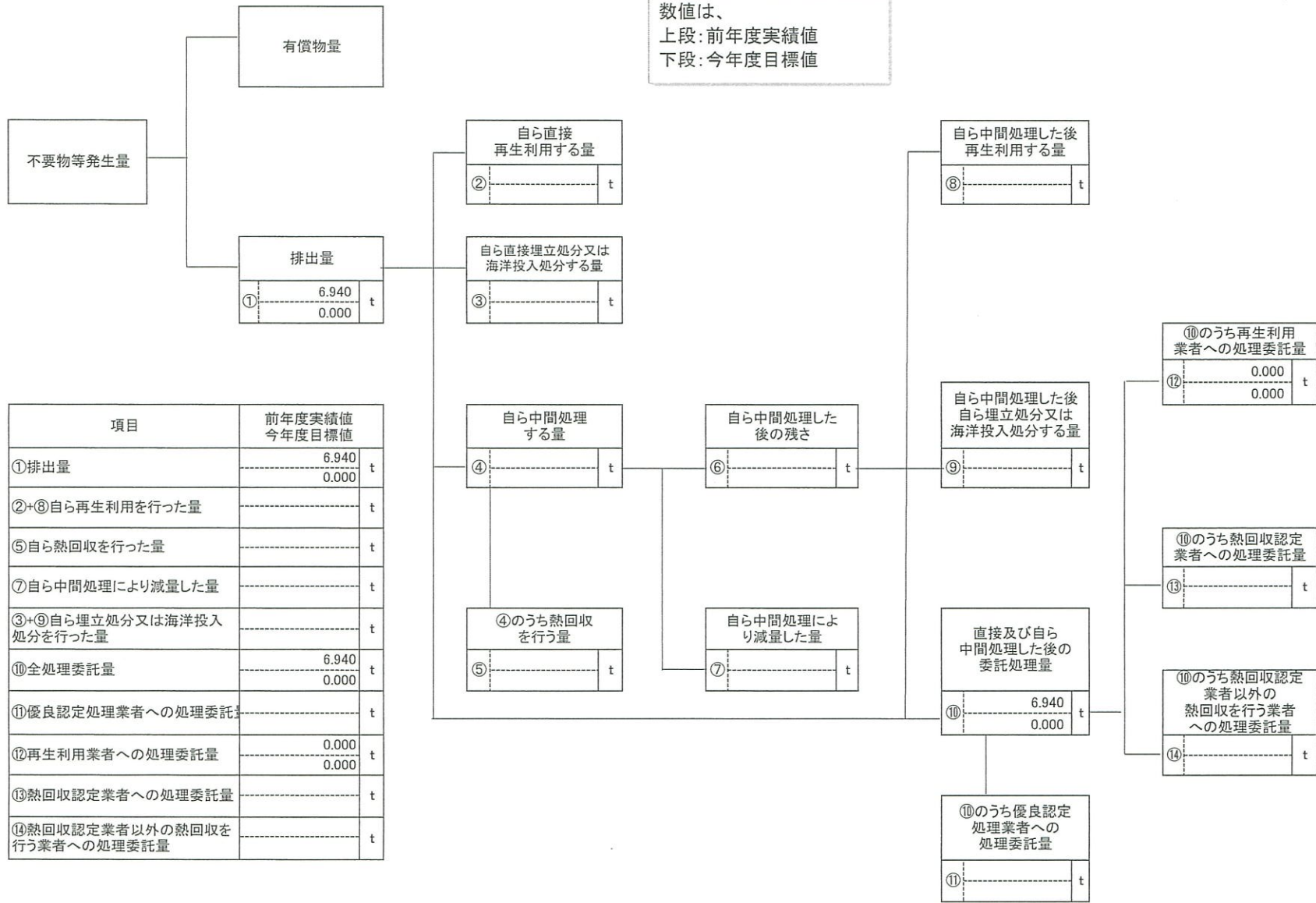
(産業廃棄物の種類: ゴムくず)

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: 廃石膏ボード)

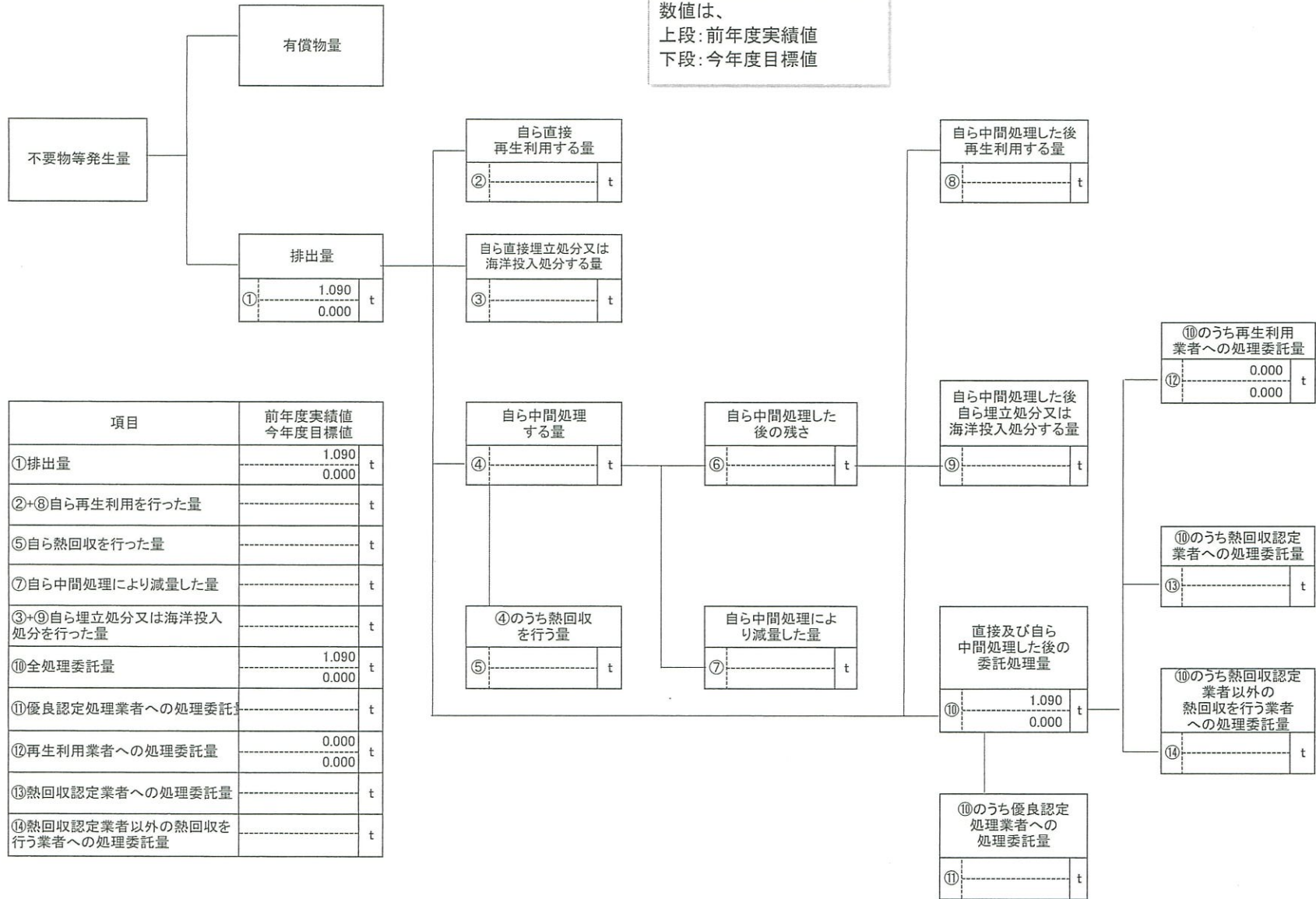
数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値





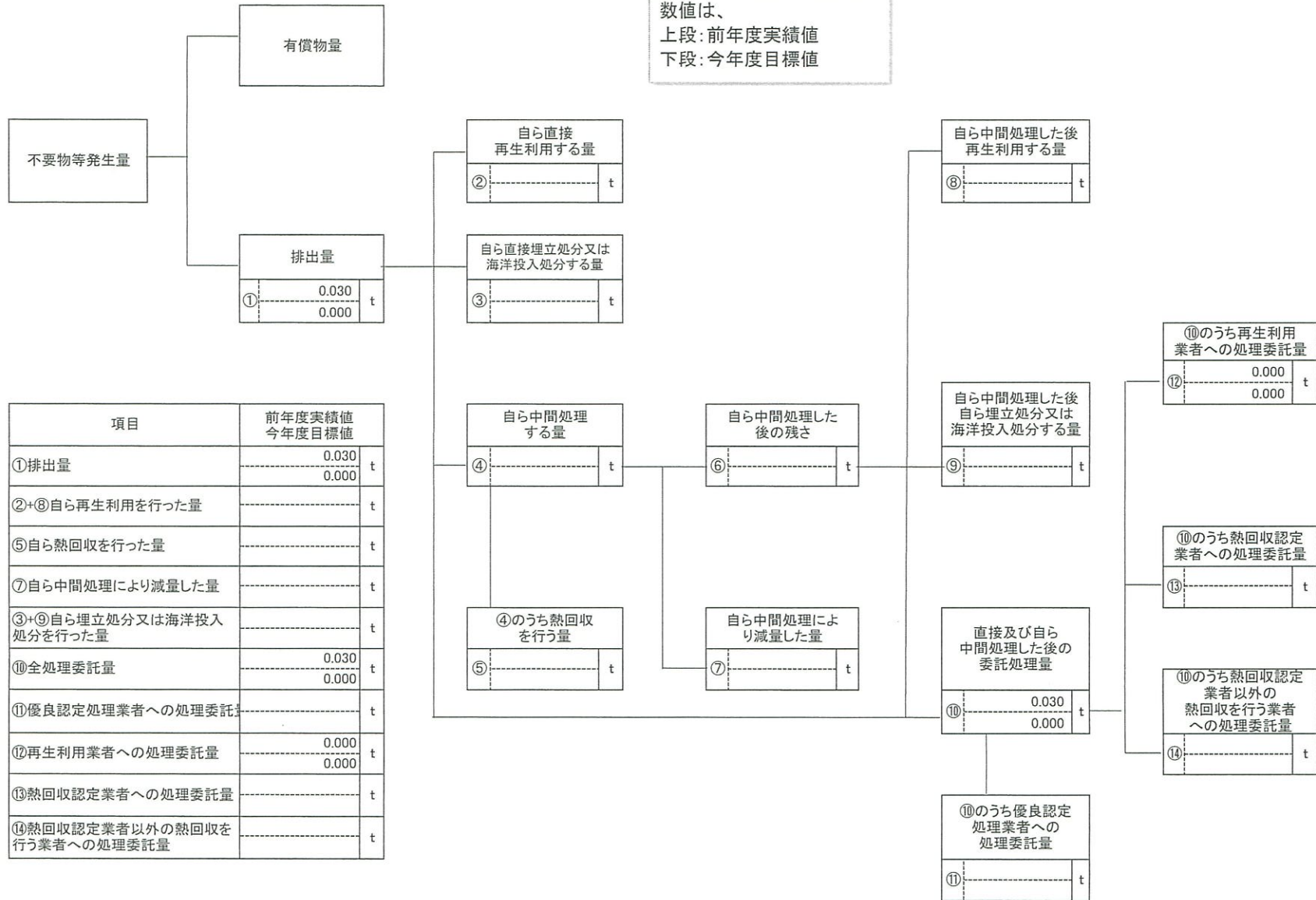
(産業廃棄物の種類: 混合(管理型含む) )

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



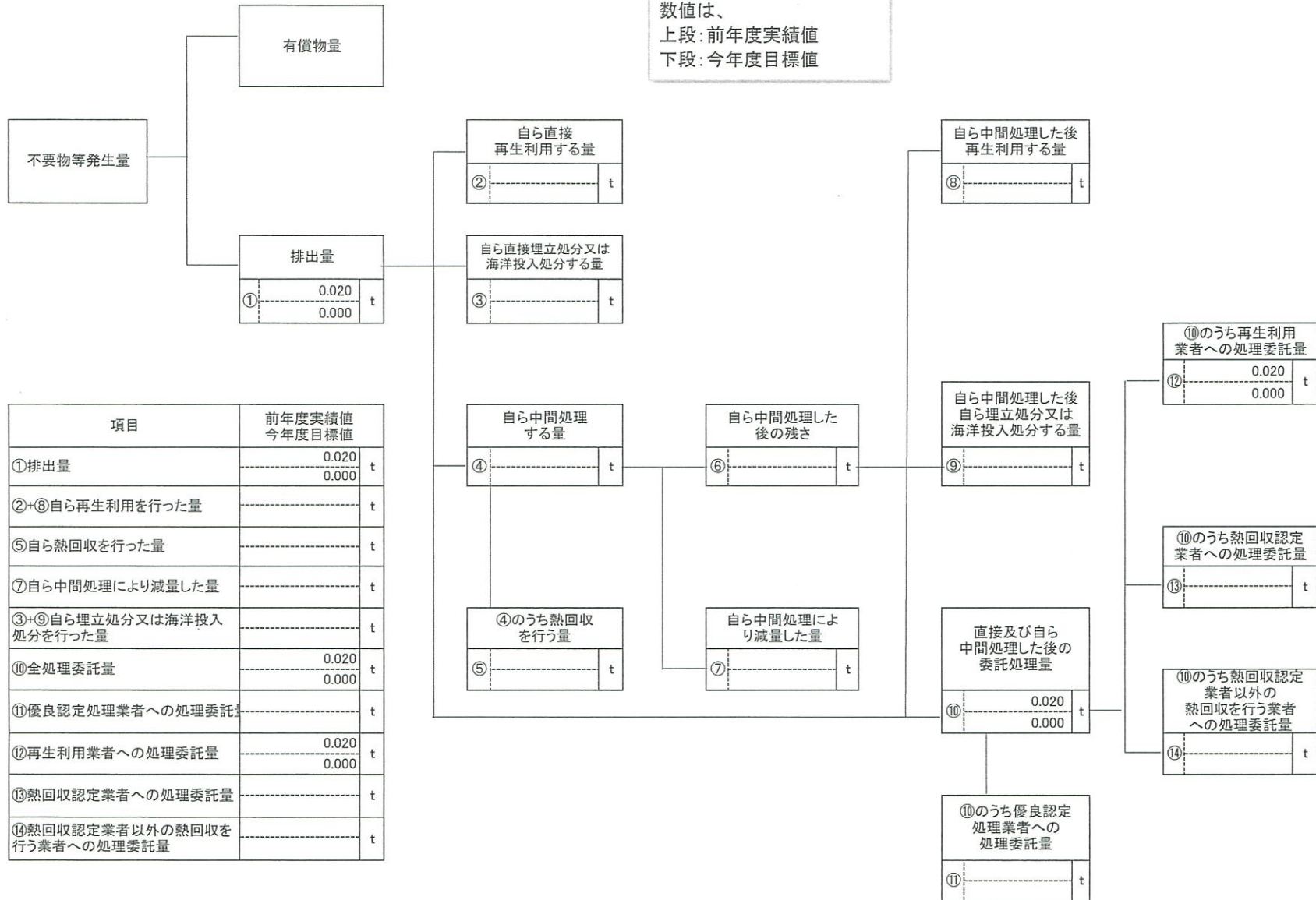
(産業廃棄物の種類: 石綿含有廃棄物(廃石膏ボード) )

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



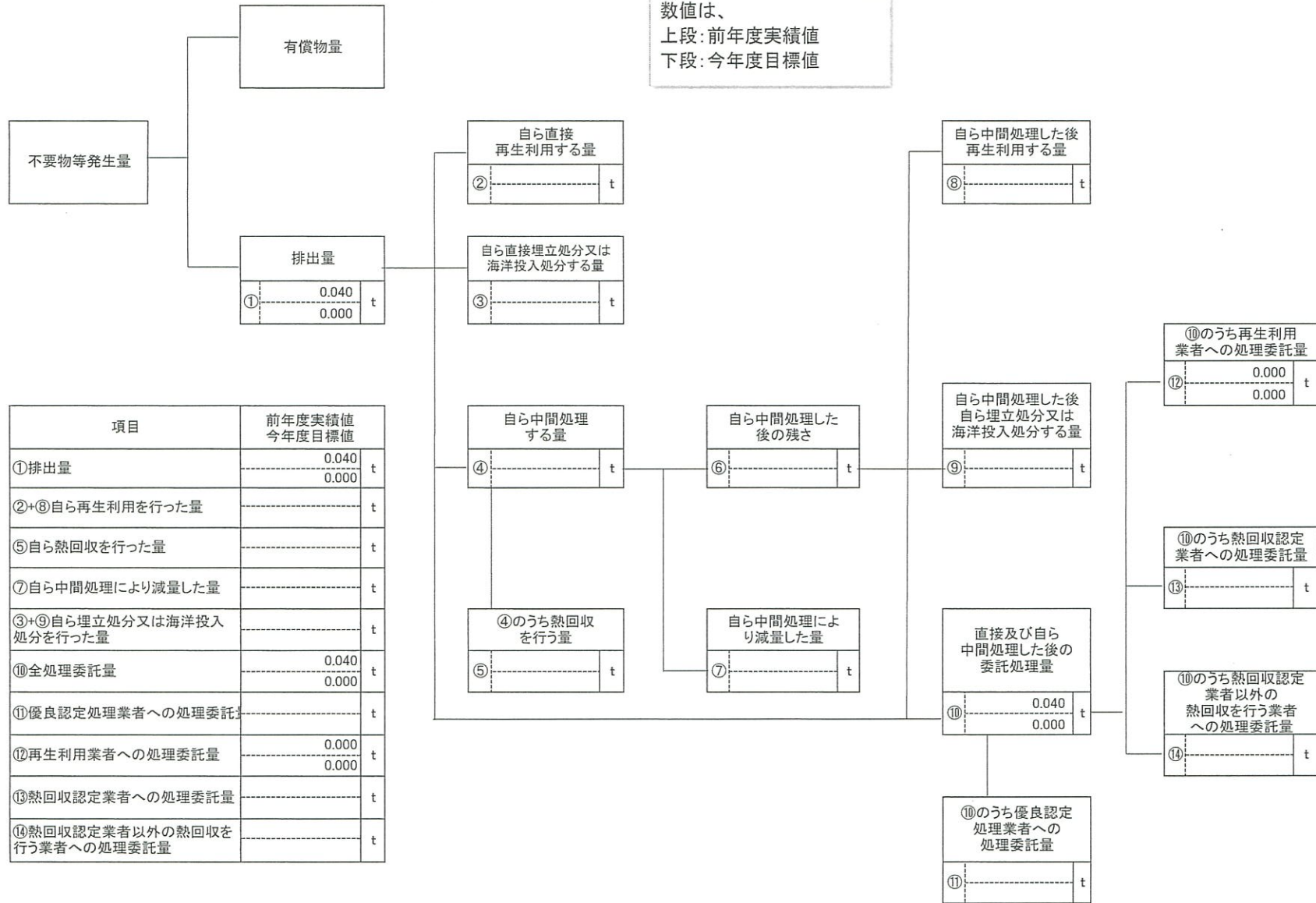
(産業廃棄物の種類: 水銀使用製品産業廃棄物)

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: 特別管理産廃(廃石綿) )

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値





# 産業廃棄物処理計画

## 1. 会社概要

会 社 の 名 称	株式会社 山 長 建 設		
所 在 地	岩手県 釜石市大只越町1丁目2番15号		
資 本 金	3,000 万円		
従 業 員 数	32 名		
元 請 完 成 工 事 高	929,276	千円	
廃 棄 物 担 当 部 署 処 理 計 画 担 当 者	土木部 部長	(電話 0193-22-3223)	

## 2. 計画期間

令和 6年 4月 1日 から 令和 7年 3月31日 まで
-------------------------------

#### 4. 排出の抑制に関する事項

項目	現 状 （現在）	計 画 （今後）
発 生 の 抑 止	(1) 発生量の把握方法について 発生量はマニフェスト伝票により把握し、現場完了後数量を 本社にて総括する	現状管理に加え、施工方法の検討により発生量の減量に努める。
	(2)発生抑制について a 工法の改善 ■ 実施中 □ 未実施 種類 コンクリートガラ b 梱包材の簡素化 ■ 実施中 □ 未実施 種類 木くず、廃プラスチック類 c 実寸発注 ■ 実施中 □ 未実施 種類 木材製品・コンクリート製品 d ユニット化持ち込み ■ 実施中 □ 未実施 種類 ガラス・陶磁器類	<div><input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> しない ■ 現状維持</div> <div>種類</div> <div><input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> しない ■ 現状維持</div> <div>種類</div> <div><input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> しない ■ 現状維持</div> <div>種類 木材製品・コンクリート製品</div> <div><input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> しない ■ 現状維持</div> <div>種類 ガラス・陶磁器類</div>
	e 余剰材の引き取り ■ 実施中 □ 未実施 種類 木くず・廃プラスチック類 f その他 <input type="checkbox"/> 実施中 □ 未実施 種類	<div><input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> しない ■ 現状維持</div> <div>種類 木くず・廃プラスチック類</div> <div><input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> しない □ 現状維持</div> <div>種類</div>
	(3)分別の方法について ① 有用物との分別 ■ 実施中 □ 未実施 ② 一般廃棄物との分別 ■ 実施中 □ 未実施 ③ 脱水等の中間処理を行うものとの分別 ■ 実施中 □ 未実施 ④ 安定型品目と管理型品目との分別 ■ 実施中 □ 未実施	<div><input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> しない ■ 現状維持</div> <div><input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> しない ■ 現状維持</div> <div><input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> しない ■ 現状維持</div> <div><input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> しない ■ 現状維持</div>

